

New!

このとと事例セミナー

不妊症への治療では、人工授精や体外受精・顕微授精が一般的に用いられますが、子宮や卵巣、卵管などの臓器の病気が不妊症の根本原因と考えられる場合が、まだまだ多く見受けられます。

今回、不妊症への治療として手術を選択された当院の事例を紹介するとともに、日本において婦人科内視鏡手術を普及させた第一人者である婦人科外科医が、不妊症への低侵襲な婦人科手術の実際について具体的な説明をいたします。

婦人科手術をご検討されるご夫婦に役立つ内容を企画しました。

日時 2014年6月7日(土)

16:00~18:00

参加費 無料

お電話または当院ホームページの「セミナー申込み」から予約をお願い致します。

<http://www.olc.ne.jp/contact/>

Tel 06-6311-2511

定員に達した時点で予約〆切りとさせていただきますのでご了承くださいませ。

第1部(約30分)

子宮筋腫・子宮内膜症・中隔子宮や子宮内膜ポリープ等、不妊症や不育症と関連する婦人科疾患の解説と、手術をお受けになり数ヶ月後に妊娠された当院での事例を紹介します。

担当: 朝倉寛之

扇町レディースクリニック院長



第2部(約30分)

体に負担の少ない手術を積極的に導入する低侵襲治療センターにおける子宮筋腫・子宮内膜症・卵巣嚢腫・卵管水腫等の婦人科疾患に行う腹腔鏡手術を中心に手術および入院の実際について解説いたします。

担当: 伊熊健一郎先生

谷川記念病院副院長

日本産科婦人科内視鏡手術学会常務理事

第3部(約20分)

質疑応答

キミの好きにすればいいよ...

ねえ！
聞いているの？！



第4部(約15分) ~自由参加~

夫婦のコミュニケーショントラブルを防ごう

不妊治療中におこりやすいコミュニケーショントラブル

担当: 扇町レディースクリニック看護部